



参議院議員

藤本祐司

中国との外交はなかなか難しい

11月15日から19日まで4泊5日で中国を訪問した。団長は、前民主党代表の岡田克也衆議院議員。その他、衆議院から馬淵澄夫（奈良1区）、津村啓介（岡山2区）、田村謙治（静岡4区）の各議員と参議院から蓮舫議員（東京）に私の計6名であった。余計なことだが、党や院からの派遣ではないため、費用は全額自己負担である。

さて、今回は北京、瀋陽、丹東の3市を訪問した。北京は2008年のオリンピックに向けて、交通網などの都市インフラの整備を進めている。特に驚いたことは、人が多いことだ。車も多いし、自転車も多い。北京は雨が少ないうえ、工事が多いこともあって、埃っぽく、ピカピカの新車も白っぽい。しかも渋滞で動けない。交通事情は最悪である。地方から北京には移り住む人が多く、渋滞は解消されないばかりか、ますますひどくなる一方だと言う。しかし、オリンピックまでには地下鉄が5本増える（現在は環状線が1本）。そうなれば、交通渋滞は多少解消されるかもしれない。

瀋陽は、満州鉄道の爆破や柳条湖事件が起こった場所。日本帝国主義の犠牲になった場所であるため、反日感情は中国の中でも強いところだ。柳条湖事件が起こった1931年9月18日を忘れないようにと建てられた記念館に行った。日本が中国に対して如何に残虐な行為を繰り返したかを、映像と文書で表現していた。これでは対日感情は良くなるはずがないと感じた。



今回の中国訪問のメンバー。静岡県からは静岡4区の、田村謙治衆議院議員（写真一番左）と一緒に参加しました。

丹東は、瀋陽から車で3時間弱の北朝鮮との国境の市である。川が流れているが、900メートルほどの橋を渡れば北朝鮮である。我々は観光遊覧船に乗った。あと約20メートルで北朝鮮というところまで近づいた。聞くところによれば、国境線はあっていないようなものだとのこと。普通は川の真ん中に中間線があり、国境になるはずだ。しかし、ここには国境線はない。つまり、北朝鮮側の岸壁が国境になる。中国側の丹東はビルの建設ラッシュ。一方、対岸の北朝鮮新義州市は、貧しい暮らしぶりが垣間見られる。しかし、思ったよりは、それなりの暮らしはできているといった印象である。中国政府の方によると、北朝鮮は今年、豊作で、食べ物には困っていないはずだとのこと。人々の顔つきも結構明るく、手を振って応える子どもたちの姿が何とも言い難い。この新義州は、アメリカ軍から朝鮮戦争の時に攻撃を受けた場所。その際、中国が北朝鮮を援助したことから、丹東と新義州の関係は深いし、良好である。商業の取引も盛んで、丹東市内で多くのハングル文字を見かけた。日本にいる



瀋陽の故宮にて。ゆったりとした時間が流れます。

満を持っている。最近の、日本政府の米国一辺倒の外交。そろそろ、アジアの中の日本であることを本気で意識していくことが大切である。もっとも、だからと言って、中国の言いなりになることは避けなければならない。中国との外交は、なかなか難しいと感じた、初めての訪中であった。

と国境を意識することはあまりない。国境を接している所は、いつも国境を意識して生活している一方で、辺境の地であるが故に相互に強い協力を結んでいるのであろう。

中国とのパイプが太い岡田前代表が団長であったため、中国政府の高官との会談が目白押しだった。中国との意見交換は正直堂々巡り。つまり、中国政府は、全ての問題の出発点は、歴史認識、特に小泉総理の靖国参拝に行き着いてしまう。東シナ海のガス田開発、サッカーW杯予選での日本との試合における中国の対応、日本の国連常任理事国入りに対する中国政府の反対行動や市民の領事館への投石。これらを引き起こしているのは、靖国参拝だと主張する。その点において、中国政府は、今回の自民党圧勝の総選挙結果や小泉改造内閣には不

～国会事務所からの便り～

特別国会閉会后、民主党では次の国会に備えて様々な政策課題の検討を精力的に行っている。目玉の一つは特別会計の徹底的な見直し。私は総務省所管の交付税特別会計の調査を担当しており、現在改革案を検討中である。この特別会計の見直し等を反映させる民主党予算案作成の担当にもなっているので、年末年始は忙しくなりそうだ。

また、民主党は公務員制度を抜本的に改革するための公務員制度改革等調査会を設置した。私は事務局長補佐という立場で調査会を支えることになった。公務員制度に関しては、党内の調整に多大な困難が予想される。既得権に囚われることなく、国民の視点に立った改革案をまとめていきたい。

街頭演説開催中

毎月県内各地で街頭演説を行っております。基本的に月曜日の朝実施しております。出勤途中の忙しい時間だとは思いますが、耳を傾けてみて下さい。

(今月の街頭予定)

12月5日 8:00～ 沼津駅南口

(静岡6区渡辺周衆議院議員と)

12月12日 8:00～ 静岡駅南口

12月19日 8:00～ 静岡中央郵便局前

*なお、天候その他の理由により中止させて頂く場合があります。

